

令和5年度公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	老人デイサービスセンター湯東		
管理者名	社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会	指定期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日
担当課	西蒲区 健康福祉課		
所在地	新潟市西蒲区三方3番地		
根拠法令	老人福祉法		
設置条例	新潟市老人デイサービスセンター条例		
施設概要	(1)開設月日(建築年)：平成6年3月31日 (2)施設規模：鉄骨造平屋建の一部/敷地面積 5,488.72㎡/延床面積 624.57㎡(事務所503.73㎡、車庫120.84㎡) (3)施設内容：食堂、休養室、一般浴室、特殊・中間浴室、脱衣室、談話室、更衣室、厨房、倉庫、便所、洗濯リネン室、ボイラー室、物干場、事務室、車庫 (4)定員：(介護予防)通所介護：30名 (5)休館日：日曜日、1月1日から1月2日 (6)開館時間：午前8時15分から午後5時15分まで (7)サービス提供時間：午前9時15分から午後4時20分まで		

施設設置目的
老人の健康な心身の保持と安定した生活の維持を図るため、老人福祉法第15条第2項の規定に基づき、老人デイサービスセンターを設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
【管理運営に関する基本的事項】 (1) 高齢者の健康な心身の保持と安定した生活の維持を図るために設置された施設であることを十分に認識し、設置目的に沿った管理運営を行う。 (2) 公の施設であることを認識し、市民の平等利用が確保されるように公平な管理運営を行う。 (3) 効果的・効率的な管理運営を行い、経費の削減に努める。 (4) 利用者や地域住民の意見を管理運営に反映させる。 (5) 利用者からの苦情を解決する体制を取り、サービスの向上に努める。 (6) 近隣住民や他の組織、事業者と良好な関係を維持する。 (7) 省エネルギーに努めるとともに、廃棄物の発生を抑制し、環境に配慮した管理を行う。 (8) 個人情報の保護を徹底し、その取り扱いを適正に行える体制を整える。 (9) 法令等を遵守した管理運営を行う。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	利用者満足度	利用者アンケートでの満足度80%以上	無 今年度閉鎖のため実施せず	C	アンケートの実施なし
	苦情・要望に対する対応	1週間以内に対応	苦情は無いが あれば実施する	B	
財 務	※公設民営、介護報酬で運営されているため、委託料なし				
業 務	事件・事故等発生時の対応の適切さ	・対応マニュアル等の有無 ・避難訓練等の実施 (年2回以上)	有 訓練は実施	B	
	個人情報保護の徹底	・対応マニュアル等の有無 ・個人情報保護の遵守	有 遵守している	B	
	管理運営者としての適切さ	行政機関からの指導監査等 における指摘事項の有無	無	B	
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める 事項の遵守	遵守している	B	
人 材	適切な人員配置	基準以上の職員数の配置	規定する人数を 配置してる	B	
	職員の資質向上の取り組み	技能・技術を維持向上するための 研修の実施	研修を実施して いる	B	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

利用者への支援について、在宅での望む生活が継続できるよう、カンファレンスを通して一人一人の状況を把握、分析し、自立支援に力を入れて取り組みました。
令和6年3月31日をもって事業を終了することになりましたが、他の施設への移行など可能な限り、利用者や家族の負担が軽減できるよう丁寧な対応を心がけました。最後までご利用を続けたいという要望にお応えできるように取り組みましたが、令和6年2月以降、給湯管などの不具合が多発し、関係機関などと相談しながら3月中旬には9割以上の利用者の他施設への移行が終了しました。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

- ・事業を終了する日まで、個々の利用者に対してそれぞれの状況や希望を可能な限り把握し、個々の自立支援に向けて努めていると感じた。
- ・閉館することに伴い、他施設への移行について、利用者や家族の負担軽減に心がけ丁寧に対応をしていた。
- ・給湯設備などの不具合が生じる中、最終日まで利用を続けたいという利用者が安全に安心して利用できるよう、最後まで努めていた。